

『2011年1月1日から2012年12月31日の期間に川崎医科大学附属病院肝胆膵内科、消化器外科および同附属川崎病院内科(外来・入院)を受診した急性胆道炎(急性胆管炎、急性胆嚢炎)患者さんへのお知らせ』

<急性胆道炎のベストプラクティス探求に関する日本・台湾国際共同研究>

当教室では、川崎医科大学附属病院倫理委員会の承認を得て、2011年1月1日から2012年12月31日の期間に川崎医科大学附属病院肝胆膵内科、消化器外科および同附属川崎病院内科(外来・入院)を受診した急性胆道炎(急性胆管炎、急性胆嚢炎)患者さんを対象に、胆道感染症の最適治療法(ベストプラクティス)を明らかにするための後方視的調査研究を実施します。本研究は日本・台湾における国際的な多施設共同研究であり、研究代表者は日本肝胆膵外科学会 国際胆道炎特別研究プロジェクト委員会です。

具体的には急性胆道炎(急性胆管炎、急性胆嚢炎)の患者さんの病歴、身体所見、血液検査結果、画像検査、病理所見を、匿名化して親施設に送付する予定にしております。しかし、治療介入を行わない『観察研究』として既存資料のみを用いた研究であるため、改めて人体試料を採取することはありません。

当教室の調査実施期間は川崎医科大学附属病院倫理委員会承認後から2016年12月31日までの予定です。

なお本研究は日本肝胆膵外科学会から費用が出るため、製薬業者などとの利益相反はありません。

試験への不参加や、参加取りやめを希望される方は、下記までご一報下さいますようお願い致します。また研究内容に疑問、質問がありましたらいつでも下記にお問い合わせください。

連絡先 中島 洋

川崎医科大学 消化器外科学

電話番号 086-462-1111